

アシスト、「EDB Postgres」新バージョン 9.6 の 各種支援サービスを提供開始

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下:アシスト)は、世界各国の 3,500 社以上で利用されているデータベース製品「[EDB Postgres](#)」(開発元:EnterpriseDB Corporation/エンタープライズ DB 株式会社)の最新バージョン 9.6 に対応した各種支援サービスの提供を本日付で開始します。

EDB Postgres は、PostgreSQL をエンジンとし、エンタープライズ向けに強化したカーネルと多様なツールにより、基幹業務に求められる高い「性能」「可用性」「拡張性」「セキュリティ」「運用管理性」を提供するデータベースです。Oracle Database との高い互換性を持ち、クラウド環境、仮想環境に最適かつ柔軟なライセンス体系であることから、企業での採用が大きく伸びています。

2017 年 2 月 16 日に発表された「EDB Postgres Enterprise」の最新バージョンは、2016 年 9 月 29 日に PostgreSQL Global Development Group よりリリースされた「PostgreSQL 9.6」をベースとして開発されており、大規模データ環境での SQL 処理時間を大幅に改善する「パラレルクエリ」や、システムに求められる機能・性能要件の高度化に伴い RDBMS に期待されてきたスケールアウト構成の新たな選択肢である「完全同期モード」に対応したレプリケーション機能など、PostgreSQL 9.6 で提供された新機能をすべて包括しています。

また、「PostgreSQL 9.6」にはない「EDB Postgres Enterprise」独自の機能拡張も実施されています。パラレルクエリに対応した「パラレル・ヒント」を備え、ノウハウの少ない新機能でありがちなチューニングの難しさから解放します。EDB Postgres の強みである Oracle Database との高い互換性もさらに強化され、ネストされたサブプロシージャが定義可能になり、Oracle Streams Advanced Queuing オプションに対応したデータベース統合型メッセージ・キューを実装するなど、これまで代替が難しいとされた Oracle Database 固有機能の移行も可能になりました。また、大規模データ環境の運用課題とされてきたバックアップの所要時間を大幅に短縮するブロックレベルの増分バックアップ機能を備えた「EDB Postgres Backup and Recovery」や、異種データベースとの連携を可能にする「EDB Postgres Replication Server」が Oracle Database 12c に対応するなど、各種ツールの最新版も順次リリースされています。

アシストは、「EDB Postgres」をデータベースとして選定した場合の構築/運用/チューニングなど各種ガイドライン策定にかかる工数削減と高品質な環境構築を実現する「ガイドライン・パッケージ」をはじめ、「EDB Postgres Enterprise」のスムーズな導入、活用を支援するスキルトランスファー型の各種技術支援サービスを引き続き提供します。また「EDB Postgres」の導入を決定する前に、実際に本番データの一部を移行してみたい、SQL や PL/SQL を移行できるか確認したいという要望に応える「データベース移行体験」も提供を開始しています。

エンタープライズ DB 株式会社 代表取締役社長 藤田 祐治様からのコメント

エンタープライズ DB は、株式会社アシストが EDB Postgres の最新バージョン 9.6 に対応した「各種支援サービス」開始を歓迎いたします。アシストはエンタープライズ DB 創立時からの長年にわたる大切なビジネスパートナーで、技術的にも信頼のおけるパートナーです。アシストのエンタープライズ DB 製品に関する豊富な経験およびノウハウによって、今回のサービス提供がお客様のニーズに応えるものであり、より一層 EDB Postgres 導入が促進されることを期待しております。

■「EDB Postgres」支援サービスについて

◎データベース移行体験

EDB Postgres の実際の導入前に「本番データの一部を移行してみたい」「移行手順を確認したい」「SQL、PL/SQL を移行できるか確認したい」などの要望に対応可能です。既存システムのテーブルやインデックスなどのオブジェクト、サンプルデータのテスト移行や、SQL や PL/SQL のサンプル実行をすることで、EDB Postgres への移行ポイントを確認できます。

▼データベース移行体験項目の例

- ・移行可否
 - オブジェクトとデータ
 - SQL、PL/SQL
- ・移行手順
 - オブジェクト定義、データ移行
 - EDB Migration Toolkit を利用した移行
- ・基本性能
 - EDB Postgres の単体 SQL 性能
 - EDB Postgres のバックアップ時間
- ・基本運用
 - バックアップ手順、リカバリ手順
 - フェイルオーバー時間

◎ガイドライン・パッケージ

アシストのこれまでの支援実績をもとにしたノウハウを集約した「ガイドライン一式」、ガイドラインに関する講義形式の「ガイドライン・レクチャ」、そしてガイドラインに関する質疑応答をパッケージ化して提供しています。

▼ガイドライン・パッケージ

- ・物理設計ガイドライン
 - データベース・パラメータ、ユーザ、オブジェクトなど、物理データベース設計に関するガイドラインを作成します。
- ・運用ガイドライン
 - ログ管理、メンテナンス、セキュリティなど、データベース運用に関するガイドラインを作成します。
- ・コーディング・ガイドライン
 - SQL、ストアドプログラム・コーディングに関するガイドラインを作成します。
- ・データベース移行ガイドライン
 - データベースの互換性や各種移行(定義、データ、SQL など)に関するガイドラインを作成します。

▼ガイドライン・レクチャ

形式: 講義

日数: 1 ガイドラインにつき 2 日間(計 8 日間)

レクチャ実施後の 1 ヶ月間は QA 対応のアフターサポートを提供します。

【価格】要問い合わせ

◎その他の EDB Postgres 関連サービス

1) EDB Postgres 評価版ダウンロードサービス

Oracle Database との互換性や豊富な GUI ツールなどを 60 日間無料で試使用できるサービスです。製品概要やモジュールの入手方法、初期設定や SQL 実行などの基本操作をまとめたオリジナル冊子も提供します。

【詳細】<https://www.ashisuto.co.jp/product/category/database/postgresql/download/#trial>

2) 各種技術資料ダウンロードサービス

Oracle Database から EDB Postgres への簡単な移行方法や、技術比較、互換機能、また EDB Postgres のエディション比較などをまとめた便利な小冊子や資料が無料でダウンロードできるサービスです。

【詳細】<https://www.ashisuto.co.jp/product/category/database/postgresql/download/#doc>

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当: 田口、岡部

TEL: 03-5276-5850 URL: <https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

■「EDB Postgres 支援サービス」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 東日本技術本部 情報基盤技術統括部 担当: 中村剛

TEL: 03-5276-3653

詳細 URL: <https://www.ashisuto.co.jp/product/category/database/postgresql/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。